

横浜市立金沢動物園 コアラの「ぼたん」が死亡しました

金沢動物園で飼育していたコアラの「ぼたん」が死亡しましたので、お知らせします。

1 死亡したコアラについて

- (1) 名前 ぼたん
- (2) 性別 メス
- (3) 年齢 7才
(平成29年5月12日生まれ)
- (4) 死亡日 令和6年12月13日(金)
11時59分に死亡確認
- (5) 死因 リンパ腫疑い
詳細については病理組織検査を行います。



2 プロフィールと経過

平成31年3月27日に神戸市王子動物園から来園しました。来園当初はまだあどけなく、止まり木から止まり木へ軽々飛ぶ活発な個体でした。令和2年4月、令和3年12月に出産し、2頭を立派に育て上げました。

令和6年10月中旬に左後肢の跛行が見られ始め、採血の結果、リンパ腫発症の可能性が疑われました。他園で跛行に効果があったビタミン剤を与え始めたところ跛行は改善されましたが、その後腹部の膨満や床での休息が見られたため、再び採血をした結果、リンパ腫がかなり進んだ段階であることが疑われました。その後もユーカリの採食は見られ、止まり木の昇り降りも自力で行っていましたが、12月12日の昼過ぎから床に降り休息するようになり、翌日12月13日11時59分、飼育員に見守られながら死亡しました。

金沢動物園



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

金沢動物園 園長 長倉 かすみ TEL045-783-9100

【参考資料】

1 コアラについて

和名	コアラ
学名	<i>Phascolarctos cinereus</i>
英名	Koala
分類	双前歯目（有袋目）コアラ科
分布	オーストラリア大陸東部（クィーンズランド州南東部からニューサウスウェールズ州東部、ビクトリア州から南オーストラリア州南東部に分布）。標高 600m以下のユーカリ林に生息。
生態	食性は特異的で、数十種類のユーカリに限られる。繁殖期を除き、樹上で単独生活をする。
形態	当園のコアラは分布域が北方系のもの。小型で、体長 65cm、体重約 5～7 kg。体毛は灰色から灰白色。メスには、後方に開放する育児嚢（いくじのう：お腹にある袋）がある。
当園の飼育頭数	5頭（メス 2頭、オス 2頭、性別不明 1頭） ※今回死亡した個体を含まず
国内飼育頭数	7園館 55頭（内訳 オス 19頭、メス 32頭、不明 4頭） （令和 5 年 12 月末時点）※今回死亡した個体を含む
国際自然保護連合（IUCN） レッドリスト	絶滅危惧種（VU）：絶滅の危機が増大している種

2 金沢動物園について

- ◆入園料：一般 500 円、高校生・中人 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
（毎週土曜日高校生以下無料）
※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休園日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、12/29～1/1
- ◆交通：京浜急行「金沢文庫」駅下車、西口バス乗場でバスに乗車
①「野村住宅センター」行きバス「夏山坂上」下車徒歩 6 分
②急行「金沢動物園」行きバスで 10 分（土・日・祝のみ）
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>
- ◆住所：横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1
- ◆問合せ先：045-783-9100